



アメリカンレンタル協会の

概要について

アメリカンレンタル協会 (ARA) は、機材レンタル事業主およびレンタル機材の製造者や供給業者のためにある国際商業団体です。現在、7,500以上ものレンタル業関係者および1,100以上もの製造者や供給業者が当団体の会員として入会しております。

ARA会員の所在地は、アメリカ合衆国の50州すべてに始まり、コロンビア特別区 (注：米国のワシントンDCのこと) やグアム、プエルトリコ、バージン諸島にまで及びます。また、カナダの各州や、世界40カ国以上にも会員がいます。なお、カナダ・レンタル協会はARAの一部を構成しており、カナダはARAの第十地区となっております。

ARAの本部があるのは、イリノイ州モリーン。また、ワシントンDCおよびテキサス州オースティンにも支局があります。ARA保険業務部 (ARA Insurance Services) はミズーリ州カンザスシティにあり、全国を通じて個々の代理店があります。

ARAは、1955年にモリーンで22名のアメリカ中西部のレンタル事業主によって始まりました。現在、創立50年目となりますが、ARAは機材レンタル業界において知識や情報の源として活躍しています。当団体は、次の3つのレンタル関連のジャンルにて会員のお役に立てるよう勤めております：建設・産業用機材、一般用具・自宅用機材、スペシャルイベント・パーティー機材。

— 会員の成功を推進し、レンタル業界の成長を促進へ —

[主な目的]

ARAの主な目的は、当団体の会員の成功を推進し、レンタル業界の成長を促進させることです。

[主たる意義]

- ◆ 会員全員のコミュニティーおよびネットワーク作りをサポートすること。
- ◆ 方針や方向性を見出すため、会員の見解や意見の多様性を尊重すること。
- ◆ ボランティア活動および自主性を通してリーダーシップ精神を生み出すこと。
- ◆ レンタル業界におけるプロ意識および誠実さを象徴する者となること。
- ◆ 変化および継続的改善を快く受け入れること。

[使命]

ARAの使命は、当団体の主な目的を実行に移すことです。それに加え、業界のリーダー、第

一の市場、卓越した代弁者、主要な情報資源としての役割をより一層優れたものとするのもその使命となります。また、当団体は、以下の点を特に重視し、焦点をあてています：

- ◆ 当団体の会員が定義する共通のニーズおよび関心—すなわち、業界に関する情報、支援などの課題、従業員や事業そのものの発展、および消費者の意識。
- ◆ ネットワーク作り、事業情報、市場機会などの点において、ARAを第一の代弁者と見なし、当団体に信頼をあてる会員の特殊なニーズおよび関心。
- ◆ ARAの経済力およびリーダーとしての地位の一層の強化。

[目 標]

- ◆ 成功するために必要不可欠な団体

レンタル業関係者がARA会員になることを自身の成功のために必要不可欠であると考える。

- ◆ 情報源および情報資源

ARAがレンタル業界の情報に対して第一級の情報源および情報資源となる。

- ◆ 業界の成長および成功を提唱する者

レンタル業界の重要な課題に対し、主張・支援活動のために公認のリーダー的存在となる。

- ◆ 消費者意識

用具、機材、イベント、パーティー関係などのニーズへの対応策として、レンタルが望ましい選択だと消費者に感じて頂く。

- ◆ 戦略的關係

ARAならびに同様の関心や目標を共有する団体との戦略的關係を通して、ARA会員やレンタル業界が恩恵を受ける。

- ◆ リーダーとして・仕える者としての位置づけ

財政的に確固たる団体となり、レンタル業界を効率的にリードする役割を果たし、当団体の会員のため役に立てる者となる。

大阪のレンタル業者等を訪問 (ARAの代表一行)

鶴見製作所
京都工場
で



大阪建設機械リース協同組合の創立50周年記念式典に出席するため来日したアメリカンレンタル協会の一行3名が25日、大阪の建機レンタル会社2社（西尾レントオールの本社と高所大阪センター、日商機械の津守総合機材センター）と鶴見製作所・京都工場を訪問・見学した。